

## 「外国語」ではなく、どんなことばも「同じ人間のことば」として。

赤ちゃんは生まれ育った環境のことばを自然に話せるようになります。日本語の環境なら日本語を、たくさんのことばが聞こえてくる環境であれば、そこで飛び交うことばを複数話せるようになります。本来、人間のことばとはそういうもの。ヒッポファミリークラブは1981年から多世代の仲間とことばの自然について探求と実践を続けてきました。「多言語」の活動をすることは自分の世界を広げ、多様なものを受け入れ、どんな人にも向き合う心を育てることにつながります。AIで何でも簡単に分かってしまう便利な現代だからこそ、人と人とのつながりの中でことばを育む体験がより大切になるのではないのでしょうか？

あなたも多言語を自然に口にしたいくなる毎日を始めてみませんか？



### おうちで多言語の音に浸ろう！

おうちのあちらこちらに多言語で語られる物語や世界の歌のオリジナルマテリアルを流し、様々な国のことばの音に自然に浸る日常をつくります。日々の暮らしの中で無意識に多言語が耳に入り、知らず知らずのうちに耳にも、体にもなじんでいきます。様々なことばが重なりあう中で、こどもも大人も、何語と意識しないでことばをキャッチしたり、自然に口ずさんでしまうことも。

※現在22ヶ国語のマテリアルがあります。



### 世界に友達や家族をつくらう！

多言語を始めるとそのことばを話す人に会いたくなります。ヒッポでは世界各国へのホームステイ交流プログラムなどを実施しています。小学生から大人、赤ちゃん連れでもOKなホームステイ、高校留学、社会人も行けるインターンシップなど多彩。また、ご自宅に1泊から長期の海外からのゲストを受け入れるプログラムもあります。既成概念が取り払われ、価値観や視野が広がります。

※約30の国や地域との交流を実現しています。

### 仲間と一緒に多言語を口にしてみよう！

ヒッポには「ファミリー」と呼ばれる地域の活動の場があります。そこには先生もテストもありません。多言語を楽しむ赤ちゃんからシニアまでの多世代の仲間と一緒に歌ったり、ゲームをしたり。様々なことばの音を一緒に口にしてみよう！多言語の様々な体験を聞いたり話したりします。何語でも、どんな体験でも、皆と共有することで、ことばも心も育っていきます。

※「ファミリー」は全国700ヶ所。週1回から何回でも参加できます。



¡Vamos!

## YouTube で話題沸騰！



アメリカ出身のケビン、純ジャパのかけ、ヒッポ育ちのやまちゃん 3人で活動中の人気グループ。やまちゃんは日本生まれ日本育ちですが、ヒッポファミリークラブで幼少期から多言語に触れて身についた自然な英語力に、ネイティブのケビンも驚愕！

見てね



【英語 × コメディ × 教育系】

## 英語以外の言語も学ぶことで「多言語を楽しむ姿勢」が身につく



木村護郎クリストフ 上智大学外国語学部ドイツ語学科教授  
国内でも国外でも、多様な言語的・文化的背景をもつ人たちと偏見なくつきあっていくことがこれからの必須の前提となる。そして相手を知る一つのカギが言語である。しかし、こう言うと必ず、「英語さえできないのに多言語なんてムリ」という反応がかえってくる。これは的外れである。「多言語を避けているから英語さえできない」のである。むしろ小さい頃から多言語に接していると、多言語に開かれた心がはぐくまれ、異言語を学ぶことにおじけづかなくなる。そして何よりも、言語の多言語性に慣れることでさらなる言語が覚えやすくなるのである。

世界初 マサチューセッツ工科大学 (MIT) × 東京大学 × LEX / Hippo の共同研究で「多言語の自然習得の重要性」が科学的に明らかに！

詳細は二次元コードから ▶

